



CREATE HOPE
in the WORLD

1963年3月23日創立 週報2918号 第2965回例会

世界に希望を生み出そう

2024年(令和6年)6月26日

2023-24年度
国際ロータリー会長
ゴードンR. マッキナリー

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

会長 有村 春房
幹事 久永 忠範
会報雑誌委員長 萩原 徹

6月はR親睦活動月間です

- 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30～13:30
- 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5 F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

本日の主要プログラム クラブ協議会(活動報告 会長・幹事)

- ① 四つのテスト唱和
- ② ロータリーソング(それでこそロータリー)
- ③ 会長あいさつ
- ④ 会務報告
- ⑤ 出席報告
- ⑥ ニコニコBOX披露

Reborn For The Future(02-03年度)

会長 有村 春房

第40代
2002～2003(H14～15)年度



会長
水流 洋



幹事
岩切 豊

02-03年度は水流洋会長、岩切豊幹事。水流会長は社会福祉法人ゆうかりの理事長でいらっしゃいました。

40周年記念座談会で水流会長は「私は、一か月半ばかり副会長をやっていたわけなんです、幹事の経験もなく全くわからないところからのスタートでした。」と述べておられます。当初第40代会長はチャーターメンバーで唯一残っておられた小山幸義会員の予定でしたが、体調を崩され、02年1月に会長エレクトを降板された為、急遽水流会員が就任されたようです。この年度は海江田卓会員がガバナーに就任されていたため、PETS、地区協議会、地区大会、そして年度終盤にクラブ40周年記念式典と大きなイベントが立て続けにあり、これまでの40年間で最も忙しい年度であったと思います。

02年11月16～17日にサンロイヤルホテルで1,836名参加の地区大会開催、03年3月22日に同ホテルで、サンライズRCスチーブ・エイメント会長、鶴岡RC嶺岸禮三会長以下のご参加を得て40周年記念式典が開催されました。幹事経験もなく、エレクトもそこそこにこのような年度を迎えることは、大変なご心労だったと思いますが、座談会では「海江田ガバナーを中心に皆様が非常によくまとまって頂いて、助かっています。更なる西クラブの発展に努めていきたいです。」と述べられ、見事に40周年を乗り切られました。

座談会では10年間の振り返りを終えた後、海江田会員が、「どのクラブに行きましても、鹿児島西RCは憧れのクラブとして見られています。そこにガバナーとして踏み込んでいくのは非常に誇らしいことですし、嬉しいことです。私がガバナーを務められたのもこのクラブの雰囲気、バックアップ体制が

あってのおかげです。本当にありがとうございます。」と述べておられます。クラブ還暦の機会に、ここまで1年間 Reborn For The Future として、クラブ史を振り返ってまいりましたが、海江田会員のこの感想を以って、40年間の振り返りを締めくくりたいと思います。

私の方は、03年4月に管理職に昇進し、徳島支店の営業課長になりました。しかし、徳島では当社有力整備工場が中小損保の事故車搬入攻勢にさらされていたため、自賠責保険を中心に極度の成績不振。個人的にランクダウンも経験しました。当時大手損保は特定整備工場に対して事故車搬入政策を取っておらず、今年損保ジャパンがビッグモーターに対する事故車搬入により、業務改善命令を受けたことが皮肉に思われます。

その後、損保ジャパンの営業効率アップのため、過剰となっていた代理店の整理・統合を進める受け皿会社を地元を設置する社内ベンチャーに応募。05年に鹿児島に戻って手始めに零細代理店を統合し独立しましたが、06年に損保業界の業務停止問題が起こり、各社経営トップが一掃されました。損保ジャパンもトップが一掃、代理店統合方針についても、各県単位ではなく全国一律に直営代理店に一本化することに政策転換されたため、梯子を外された形で単なる一代理店となりました。全く後の祭り状態でしたが、「独立するということは、元々そういうこと」と教わり、その後専属代理店組織の鹿児島支部長となるなど七転八倒しながら、現在に至っております。紆余曲折ありましたが、起業経験や地元経済界、ロータリーでの交流など、サラリーマンにはなかなかできない経験をすることができ、大変ありがたいと思っております。

社会的には、北朝鮮に拉致された日本人5人帰国、イラク戦争勃発などがありました。

Reborn For The Future

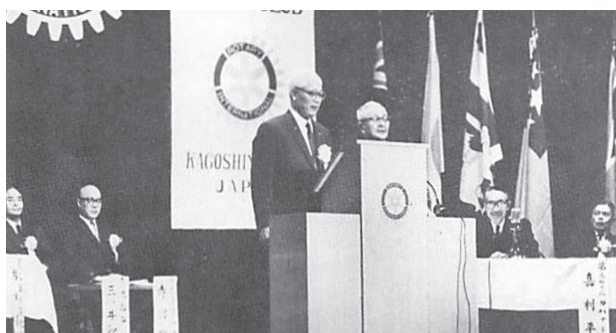
有村春房

「Reborn For The Future」の年、鹿児島西クラブとして何をするか。年度当初に立てた方針は以下の6点でした。

1. 歴史を振り返る

還暦の年にクラブの歴史と自分の人生が一致している偶然を生かして、60年間をクラブの歴史、社会状況、自分の人生の観点から会長アドレスで振り返りたいと考えております。クラブが10周年の時に私は10歳、20周年の時に20歳。その時クラブはどんな活動をしていて、社会情勢はどうか、自分は何をしていたか。振り返りながら鹿児島西ロータリークラブの未来を考えていきたいと思えます。

一年一年、記念誌とその年度の週報を読みながら、勝手な感想を述べさせていただきました。また記憶を辿りながら、自分がそのとき何をしてきたか振り返らせていただきました。時間軸が同じというだけで、取るに足らない自分の半生と対比することは大変僥越でしたが、クラブの歴史と歴代会長の取り組みを勉強することができました。その中で、当クラブに連綿として流れているものは「真摯さ」であると感じました。設立当初より「真摯」な活動を続け、受け継いでいること。60周年記念式典のテーマ「未来のために」・・・、還暦を経てクラブとして生まれ変わっても、この「真摯」な取り組みを続けていくことが「未来のために」の答えではないかと感じ入った次第です。



認承状伝達式、壇中央は桜美会長と福田特別代表



創立10周年記念祝典



創立20周年式典に参列の全会員



創立30周年式典参列のご来賓・全会員



創立40周年記念式典

2. ロータリー賞受賞を継続する

60年間で培ってきた当クラブの活動内容は奉仕活動、親睦活動とも区内でも高いレベルにあると思います。現在のロータリー賞の仕組みは各クラブが行うべき活動を項目化し、過半数以上の項目を達成しているかどうかで受賞が決まります。職業選択セミナー、職場訪問、地区補助金申請、西ロータリークラブ賞贈呈などの奉仕活動や各種親睦活動など地区方針で打ち出されているロータリーの継続の観点でも従来実施している諸活動を充実させてロータリー賞受賞を継続することが会長、幹事の責務であると考えています。

今年度も皆様のご協力により、奉仕活動、親睦活動とも大変充実した内容となりました。例会は濱寄SAAを中心に1年間を通してスムーズにご

進行、川野プログラム委員長に公共政策を中心とした、時宜を得たプログラムを組んでいただき、会員の皆様に大変喜ばれました。親睦部門では増喜、植村委員長はじめ親睦委員の皆様が夜例会、ゴルフコンペを企画いただき、大変盛り上がりしました。クラブの活力の源泉は親睦にあります。今期素晴らしい雰囲気でも1年を送ることができたのも、親睦委員の皆様のおかげです。新穂奉仕部門長にはマリックスライン(株)での職場訪問、北野インターアクト委員長に玉龍高校での職業選択セミナー、田中会長エレクト、中馬幹事エレクトに西RC賞「住吉社中 住吉小糸様」推薦を実施いただきました。小山公共イメージ部門長には多くの取材依頼とロータリーの友、月信への投稿を行っていただきました。

ロータリー賞については地区内で唯一6年連続受賞が確実であると思います。また「医ケア児ご家族と支援センター交流会」を意義ある奉仕賞、水流源彦会員と軸屋麻衣子会員を奉仕部門功労者賞にRIへ推薦いたしました。ガバナーの承認が得られれば、ロータリー賞部門3冠達成となります。



職場訪問 マリックスライン株式会社



鹿児島西ロータリークラブ賞贈呈 住吉社中 住吉小糸様



60周年記念植樹(南洲公園)



クリスマス家族会(城山ホテル鹿児島 4F レインボー)



4クラブ合同ゴルフコンペ(兼 第3回有村会長杯)
4月14日(日) 南国カンツリークラブ 参加者39名



第11回メジャードナー
米山功労者
感謝状贈呈
長柄英男会員

3. クラブ長期ビジョンを策定する

現在当クラブの長期ビジョンは地区の長期ビジョンをクラブに置き換えたものしか存在しません。ロータリーの行動計画を実践するためにも、クラブ独自の長期ビジョンが必要です。クラブ展望委員会において文言と数値目標を定め、しっかりとしたクラブビジョンを策定したいと考えています。

60周年記念式典のフォーラムで発表した提言を基に、展望委員会を経て、以下を取りまとめました。

【鹿児島西RCビジョン】

鹿児島西ロータリークラブは2730地区最大級クラブとして、ロータリーの基本理念を理解し、国際ロータリーと地区の責任ある役割を担い、ロータリー賞の受賞を継続することで、世界、地域社会、行政機関と協働し、多様性のある、常に進化し続けるクラブづくりを目指します。

【ビジョンの概要】

『最大級クラブ』

当クラブは2023年11月現在81名の会員数で、鹿児島県内トップ、地区内3位。今後も維持・拡大に努め、地区内最大級の規模を追い求める。

『責任ある役割』

R I、地区の重要ポストを担い、運営に貢献する人材を輩出し続ける。

『ロータリー賞継続』

当クラブは新ロータリー賞改定時の2018-19年度から2022-23年度まで地区内で唯一連続受賞しており、今後も継続する。またクラブの中期計画の数値項目をロータリー賞とリンクさせることで、クラブの取り組みとR Iの優先事項を一致させる。

『行政機関』

従来から教育・福祉分野の奉仕活動において行政機関に協力しており、今後も発展、継続する。

『多様性』

女性、若手、外国籍、障害者等会員の多様化、開催時間・場所を工夫する例会の多様化、従来の枠に捉われない奉仕活動の多様化に取り組む。

『進化』

変化に柔軟に対応し、発展し続ける。

今期藤安増強部門長、軸屋委員長をはじめ、皆様のご推薦により、新入会員13名、純増7名となり、会員数80名となりました。年度末で80名台を超えるのは2009-10年度の野添会長年度以来14年振りとなります。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。



5. DEI、メンタルヘルスで新しい取り組みを実施する

昨年度R Iが打ち出したDEI活動として、当クラブではバリアフリー演劇の支援を行いました。今年度は地区補助金を活用して、バリアフリー演劇の奄美での実施の支援を予定しています。このような取り組みに、今年度打ち出されたメンタルヘルスの観点も付け加えて、障害者やそのご家族のメンタル支援から取り組んでいきたいと考えています。

バリアフリー演劇については、7月16日始良公演、地区補助金活用事業となった11月23、25日の初の奄美公演に協賛し、視覚聴覚に障害をお持ちの方に大変好評を得ました。

また年度当初より問題意識を持っておりました医ケア児とそのご家族に対する支援につきましては、9月に県医ケア児等支援センターが開所され、堂園直前会長からご紹介いただき、12月に前野かつ子センター長の卓話を実施。またこれとは別に医ケア児ご家族に直接ヒアリングを行い、メンタルヘルスの観点からも、医ケア児とそのご家族同士、及び支援センターとの交流の機会が必要との認識に至りました。

DEI・メンタルヘルス委員会で準備を始め、5月26日に交流会を開催しました。鹿児島県、県医師会、マスコミ各社等の後援を得、また小児科医、看護師、コーディネーター、鹿大医学部生等多くの医療関係者のご協力をいただきました。



「未来のための提言」記念フォーラム

第一部

「鹿西RCの活動とビジョン」



第二部

「未来のための提言」



第三部

「まとめ」



4. 県内最大クラブを達成する

現在の会員数は73名、県内2番目の規模となっています。今年度中に純増7名、80名体制を構築し、県内ナンバー1クラブを達成したいと考えています。

応募ご家族は18家族、54名。当日は大塚大輔副知事から行政の取り組み、宮路拓馬衆議院議員から医ケア児支援法制定の趣旨、前野センター長から活動内容を説明し、コーディネーターとご家族の懇談後、ファミリーコンサートを楽しんでいただきました。

当日お子さんの体調不良で4家族欠席となり、ご家族で外出することの困難さを再認識させられましたが、参加ご家族やボランティアからは大変好評をいただきました。

25日は龍郷町龍南中でも

個人	2
家族	7
機関	8
特別	9

月刊2月号掲載 奄美新聞

月刊2月号掲載 南海日日新聞

医ケア児交流イベント 南日本新聞 (5/28掲載)

12月12日(火) 南日本新聞掲載

6. 学習会における「温故知新」の活用

「温故知新」は2020-21年度の川畑宏二会長挨拶を玉川哲生会員が冊子にまとめられ、2022年1月に寄贈されたものです。序文で玉川会員は「1年間の川畑会長の例会開会時の挨拶は意義深く我々の心を打つものばかりでありました。(中略)一度聞いたばかりでそのままにしておくのは惜しい話ばかりであり、現会員の方々にはもう一度思い出していただきたいし、直接聞き損ねた方、又、今後入会される方々のためにもこれを残しておきたい」と述べておられます。

私も全く同感で、更に活用機会を増やすために月毎のロータリーテーマについて考える学習会時にテキストとしてご利用いただくよう寺田研修委員長にお願いしました。ロータリー歴の浅い会員の皆様の知識習得に役立てば幸いに存じます。

寺田委員長、岩満会員にご協力いただき、1年間を通して学習会において「温故知新」を活用させていただきました。新入会員も増えていることから、今後ともロータリー知識の習得に役立てていただきたいと存じます。

最後に今期の活動をお支え頂いたすべての会員の皆様に深謝いたします。パスト会長の皆様からは折に触れて励ましの言葉をいただきました。一つ一つが心に沁みました。古木会員にはいつも素敵なお写真ありがとうございました。

久永幹事には超多忙の中、一方ならぬご尽力を賜り、何とお礼を申し上げて良いのか言葉も見当たりません。久永会員が幹事でなければ、とても会長は務まりませんでした。

1年間本当にありがとうございました。西RCの「未来のために」、70周年に向かってビッグドライブと参りましょう！



前回の例会記録（6月19日分）

〈プログラム〉

クラブ協議会（活動報告）

〈ゲスト〉

第2730地区鹿児島市内Aグループ

ガバナー補佐 瀬川 英憲 様

次年度ガバナー補佐 佐藤 俊一 様

〈会務報告〉

1. 鹿児島令和ロータリークラブより電話番号・メールアドレス変更のお知らせ
(次年度より変更)
電話番号：070-2308-3136
mail:k.reiwa.rc@gmail.com
2. ガバナー事務所より台湾東部地震被災地支援金報告
6月7日現在で1,970,144円の支援金が集まりました。この度同支援金に加え、当地区の災害 支援復興支援基金より1,000,000円を拠出し、計2,970,144円をRI第3482地区(台湾)「災害救済募金」に送金する事と致しました。これは5月に開催されました地区運営基金委員会にて決定されております。
以上、ご報告いたします。この度は、台湾東部地震被災地支援金にご協力を頂きありがとうございます。
3. 例会終了後、次年度理事会を開きます。次年度の理事役員の方は理事会会場へお集まりください。
4. 本日は百万ドルランチにご協力いただきありがとうございました。

■前回の例会(6月19日)の報告

会員数	81(78)名
出席数	41名
出席率	52.56%

■6月5日例会の報告

出席率	44.16%
訂正出席数	50名
訂正出席率	64.94%

Zoomでの例会参加(社交室での昼例会)▶

ミーティングID: 7119758631 パスコード: westrc

*入室の際は会員名が分かるように名前表示をお願いいたします



第2730地区 鹿児島市内Aグループ
ガバナー補佐 瀬川 英憲 様
次年度ガバナー補佐 佐藤 俊一 様

瀬川「一年間お世話になりました。ありがとうございました。」

佐藤「来期よろしく申し上げます。がんばります。」

有村 春房君、久永 忠範君

本日は瀬川ガバナー補佐、次年度の佐藤ガバナー補佐にご出席いただきました。今後とも鹿児島西ロータリークラブをよろしくお願い申し上げます。また、部門長・委員長、本日の活動報告もよろしく申し上げます。

天本 美信君

会長アドレスを聞き、また読むことで、当時を思い出しつつ西クラブの歴史を振り返るととても素晴らしい良い機会を与えていただきました。有村会長、支えてこられた久永幹事、ありがとうございます……オット!!勿論、来週も楽しみにしています。

藤安 秀一君

毎度ご愛用いただき有難うございます。パンフレット夏用できましたので案内します。暑気払いにうなぎ、ソーメン涼をお楽しみください。

川崎 泰裕君

7月1日付けで東京へ転勤することになりました。1年ではありましたがRCの理念が学べたこと、皆様と素敵なお縁ができたことに感謝してニコニコします。

小計 11,000円 累計 447,000円

7月3日(水) 12:30~ 山形屋

**次回
予告**

クラブ協議会
(活動方針 会長・幹事)

市内RC例会プログラム

東RC	6月27日(木)	会長・幹事慰労会 18:30~	ホテルサンデイズ 鹿児島	中央RC	7月1日(月)	会員卓話 会長・幹事就任の挨拶	山形屋
北RC	6月27日(木)	会長・幹事任期満了挨拶	アートホテル 鹿児島	令和RC	7月1日(月)	例会なし	ホテル・レクストン 鹿児島
サザンアイランド RC	6月27日(木)	会長・幹事 任期を終えて(夜間例会)	ホテル・レクストン 鹿児島	東南RC	7月2日(火)	会長・幹事新年度挨拶	サンロイヤル
鹿RC	6月28日(金)	谷口会長年度最終例会	山形屋	城西RC	7月2日(火)	クラブ協議会 (基本方針と計画・ 委員会活動計画)	ホテルサンデイズ 鹿児島
鹿児島大学 アカデミーRC	6月28日(金)	例会なし	鹿児島大学 稲盛記念館	南RC	7月3日(水)	クラブ協議会(方針発表)	サンロイヤル
				西南RC	7月3日(水)	会長就任挨拶・ 各委員会報告	ビエント

鹿児島西RC Eメール・アドレス info@kagoshima-w-rc.jp
ホームページ・アドレス http://www.kagoshima-w-rc.jp/

RIのホームページアドレス https://www.rotary.org/
日本のホームページアドレス https://www.rotary.or.jp/
第2730地区ホームページアドレス https://www.2730rc.jp/

